



社会福祉法人ききょう 創立30周年記念祝賀会&クリスマス



▲理事長：林 壽美子

平成30年12月16日、オークラアカデミアパークホテルにて30周年記念祝賀会を開催致しました。

吉沢学園とグループホームの利用者さんと保護者の皆様、理事・評議員、そして吉沢学園の職員と法人内事業所の職員合わせて340名で盛大な祝賀会が出来ましたことを感謝申し上げます。

現在吉沢学園60名、グループホーム37名計97名の方がご利用下さっておりますが、30年間ずっとご利用頂いている方は20名いらっしゃいます。家族同然のお付き合いです。

法人とすれば、平成18年から事業所を毎年のように創ってきたところですが、このききょう会と吉沢学園という母体がなければできなかったことです。この母体を創ってくれた前理事長林光二と前園長林奉子がこの平成30年に二人とも亡くなってしまいましたが、30年を迎えて多くの皆さんと集えることは二人に感謝しなければなりません。

関係各位におかれましては引き続き、吉沢学園と法人内各事業所に対しまして一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

第一部

祝賀会



第一部総合司会



後援会会長
伊豆倉様ご挨拶



保護者会会長
楠田様ご挨拶

30年勤続表彰



勤続30年の清水 孝さんと岩瀬 由紀子さんが表彰されました。お二人とも前理事長と前園長との思い出が印象的で、前会長に叱咤激励を受けたことや、前園長が笑顔でみんなを包み込んでくれて嬉しかったことなど、30年があっという間に過ぎていったと話されていました。

お二人とも決して平坦な道のりでなく、様々な苦難や喜びを吉沢学園と共に過ごしてきて感慨深いものがあると笑いを受けながら気さくに語って下さいました。

30年の感謝を込めて

吉沢学園に30年間ご協力頂きました3社の方々に感謝状と記念品を贈呈いたしました。

田丸土地家屋調査士事務所 所長田丸文男様、(有) 明賀自動車整備工場 代表取締役明賀彦之様、(有) 石川電気設備 代表取締役石川 智視様で、30年を振り返りいろいろな思い出を語って下さいました。

今後とも引き続きよろしくお願ひ致します。



門戸竜二様祝宴の舞



社会福祉法人ききょう会30周年の祝のステージに門戸竜二様が華麗な演舞をステージ上で披露して下さいました。皆さん、その美しさはもとより着物の早変わりとしなやかな踊りに目を奪われていました。門戸様ありがとうございました。



第二部

クリスマス会

福祉法人さくら会とクリスマス会

Merry Christmas



ステージで
ダンシングヒーロー



第二部総合司会



スイングプラス姉崎



保護者会副会長
田中様ご挨拶

社会福祉法人ききょう会創立30周年記念 加茂地区地域福祉セミナー

平成31年2月23日(土) 吉沢学園体育館



▲理事長：林 壽美子



▲会場の様子



▲小出譲治市原市長よりご挨拶いただきました。



▲山首尚子事務局長の講演

地域の方と山首様
意見交換 ▶



▲シンポジストの皆さん



▲地域の皆様と意見交換

法人創立30周年記念行事の第3弾として『加茂地区地域福祉セミナー』を開催しました。

「社会福祉法人として地域に貢献し地域と共に歩んでいきたい」という法人の思いを形にしたもので、高齢化や人口減少が続く加茂地区のこれからを考える契機となりました。

高知県土佐町社会福祉協議会 山首尚子事務局長の基調講演では過疎地の地域づくりの極意を。

シンポジウムでは淑徳大学高梨先生の進行で加茂地区町会長の明賀会長、市原市地域おこし協力隊の高橋さん、いちほら福祉ネットの高地所長から加茂地区での取り組みをお話していただきました。その後は、会場参加型でのトークセッション。

当日は加茂地区の地域住民、町会長や民生委員、行政、社協、福祉施設の職員など約120名の参加があり吉沢学園の体育館は熱気と元気でいっぱいでした。

中核地域生活支援センター いちはら福祉ネット(千葉県委託事業)

今年度4月～12月の9か月間にいちはら福祉ネットに寄せられた新規相談は207件。昨年度の同時期とほぼ変わらない件数の相談が寄せられています。

私たちいちはら福祉ネットは、子どもや障がい者、高齢者など福祉の分野を超えて、様々な生活上の困りごとについて相談をお受けしています。『家族の中にいろいろと問題があってどこから手を付けていいかわからない』『相談をしたけど対応できる機関がないと言われた』など、お困りのことがございましたらお気軽にご相談ください。相談は無料です！

■中核地域生活支援センター 電話：0436-23-5300

私たちに
ご相談ください！



障害者グループホーム等支援事業(千葉県委託事業)

第10回千葉県障害者グループホーム大会開催!!

千葉県障害者グループホーム大会は、障害者グループホームを県民に広く知ってもらうことを目的に開催し、今回で10回目を迎えました。今回は「グループホームの原点と未来～繋がる絆(たすき)～」をテーマに、グループホーム制度がどのように変化してきたのか、今後どのような役割が求められるのかを基調講演・各分科会を通じて考えました。

2020年度には、グループホームの入居者数が障害者支援施設の利用者数を上回ると言われています。数の充実だけでなく、一人ひとりの多様なニーズに応じていく実践を積み重ね、質の向上を図っていくことが重要であるということに参加者と共有した大会となりました。



市原市生活困窮者自立支援事業 いちはら生活相談サポートセンター(市原市委託事業)

2月10日サポートセンターにて、市原市認知症対策連絡協議会の若年性認知症プロジェクトの主催による交流会を実施しました。交流会は年2回のペースで開催しており、進行性失語や若年性認知症の方とご家族、医療・介護・福祉の関係者が繋がりを持つ場となっています。サポートセンターの就労準備支援事業「いっぼ」では、就労面や居場所などの課題が共通することからコラボレーションしており、「いっぼ」の利用者やOBの方々も交流会に参加。総勢21名がたこ焼きや鉄板焼きを囲み、会話ははずむ楽しいひとときを過ごしました。



喫茶もみの木

喫茶もみの木では、毎月第一土曜日11:00から14:00の3時間、パンバイキングを行っております。

500円でミニパンの食べ放題にサラダとドリンクが付きます(コーヒー or 紅茶は飲み放題)リーズナブルな設定でお客様からも好評を頂いております。また、来客状況に応じて焼きたてのピザ6種類を提供しております。ミニパンは多くの種類を並べておりますので是非一度ご賞味下さい。ご来店お待ちしております。

■福祉ショップもみの木
電話：0436-92-5757



学園行事

FD大会



10月4日に、天台の千葉県総合スポーツセンターでフライングディスク大会が開催され参加してきました。今年は初めてフライングディスクを経験した方がおり、慣れない場所で少し緊張した様子も見られましたが、各選手ごとに思い思いにディスクを投げ、競技に参加することが出来ました。また、フライングディスクの競技だけでなく、競技後の弁当やおやつも楽しみであったようで、来年はもっと練習して優勝しようと、競技の結果を話しながらおいしそうに食べていました。

慣れない場所で少し緊張した様子も見られましたが、各選手ごとに思い思いにディスクを投げ、競技に参加することが出来ました。また、フライングディスクの競技だけでなく、競技後の弁当やおやつも楽しみであったようで、来年はもっと練習して優勝しようと、競技の結果を話しながらおいしそうに食べていました。

市のスポーツ大会



10月14日に第36回市原市障がい者スポーツ大会が市原緑地運動公園臨海体育館にて開催され、学園からは28名の利用者さんが参加しました。今年度から入所になった3棟の3名にとっては、棟を超えた選抜メンバーでの初めての外出となり、ドキドキの外出になったと思います。新たに競技になったターゲットボッチャ、みんな大好きパン食い競争、玉入れ、ダンス、紅白リレー、応援合戦と、一日がかりでしたが、たくさんの笑顔と楽しそうな声が印象的な一日となりました。

今年度から入所になった3棟の3名にとっては、棟を超えた選抜メンバーでの初めての外出となり、ドキドキの外出になったと思います。新たに競技になったターゲットボッチャ、みんな大好きパン食い競争、玉入れ、ダンス、紅白リレー、応援合戦と、一日がかりでしたが、たくさんの笑顔と楽しそうな声が印象的な一日となりました。

イルミネーション



1月14日に「いちほらクオードの森へイルミネーション鑑賞に行ってきました。満天の星空の中、ドキドキしながら車に揺られてクオードの森に到着。

駐車場からチラチラと光が見え、みんなのテンションはMAXに。入口を入ると全面イルミネーションがお出迎え、富士山や滝、光る森がある中、いつもは菖蒲が植えられている場所が一面光の湖に変身していました。みんなで幻想的な空間を散策し、「きれいだね」「ずっといたいね」等と話しながら、とってもメルヘンな体験をしてきました。

さわやか芸能



12月4日に千葉県文化会館で行われた第27回さわやか芸能発表会に参加してきました。1演目目は、前回発表時に踊ったとなりのトトロの楽器

演奏に挑戦、皆さん好きな楽器を持ち、職員のピアノに合わせながら楽しく演奏していました！2演目目は、荻野目洋子さんの「ダンシングヒーロー」のダンス発表です。皆さん黄色のポンポンを持って体全体で踊っていました！少しのミスなんて気にしない！自然と笑顔溢れる素晴らしい発表ができました！

家族旅行



11月16日に東京タワーと上野動物園に家族旅行に行ってきました。東京タワーでは、あまりの高さに皆さん恐々しながら景色を眺めていました。その後はタワー内の

レストランでおしゃれな料理に舌鼓を打ちながら、皆さんご家族と一緒に様々な会話をし食事を楽しんでいました。その後の上野動物園ではそれぞれ思い思いのルートで普段見られない珍しい動物を見物してまわりました。東京の観光名所を満喫出来て思い出深い一日になったと思います。

加茂高齢者の集い



9月30日に加茂公民館にて開催された高齢者の集いに参加してきました。今年は新人職員を含め8人で踊りました。曲は、荻野目洋子さんの「ダンシング・ヒーロー」です。高齢者の集いに向け、職員同士声を掛け合いながら仕事の合間に練習し、当日を迎えました。曲が始まると会場の皆さんから手拍子が入り会場の皆さんと一つになる事ができ、ダンシング・ヒーローは大盛り上がり！踊りが終わると会場のみなさんから暖かい拍手を頂き、心に残る素敵な思い出になりました。

9月30日に加茂公民館にて開催された高齢者の集いに参加してきました。今年は新人職員を含め8人で踊りました。曲は、荻野目洋子さんの「ダンシング・ヒーロー」です。高齢者の集いに向け、職員同士声を掛け合いながら仕事の合間に練習し、当日を迎えました。曲が始まると会場の皆さんから手拍子が入り会場の皆さんと一つになる事ができ、ダンシング・ヒーローは大盛り上がり！踊りが終わると会場のみなさんから暖かい拍手を頂き、心に残る素敵な思い出になりました。

学園行事

餅つき大会



1月12日に毎年恒例のもちつき大会を行いました。当日は、あいにくの雨の為室内での餅つきとなりましたが、順番に杵を持ち真剣な眼差しで、皆さん一生懸命お餅をついていました。

またお餅をつき終るとそれぞれ満足気な表情で笑顔がこぼれていました。その後は用意されたおしるこを美味しく笑顔で食べながら今年1年の抱負をみんなで語り合いました。短い時間でしたが、皆さん楽しい時を過ごす事が出来ました。

初詣



寒空の中、平成最後の元日に、利用者さん達と高滝神社に初詣に行ってきました！皆さん真剣な面持ちで手を合わせ、それぞれのお願いをしていました。

「何を願いましたのですか？」と職員が聞くと「元気に過ごせますように」「美味しい物をたくさん食べられますように」とお願いをしている方がいました。参拝が終わった際の利用者さんの顔は皆さん晴れやかで、今年一年もいい年になるでしょう。

ヨーロッパ視察研修



首都コペンハーゲンにて
食事を楽しみました



ソルガーデン・
特別養護老人ホーム
にて研修参加



エッベロド・重複障害者施設
にて記念撮影



クロンボー城にて
研修参加者集合写真



平成30年9月8日～16日の9日間、デンマークの福祉施設を見学に行かせていただきました。

- デンマークでは、教育・福祉・医療分野に、民間はほとんど参入しておらず、基本的に運営は自治体(国)がしていて、その資金も国の
- 税金から賄われているということでした。
- また、国民の有給休暇消化率はほぼ100%であることや、2011年から国の政策としてペーパーレス化を進め、仕事の効率化を図っている所などは、日本の働き方と大きく違うように感じました。
- 私自身、今回初めて海外に行く機会をいただき、日本と他国を対比して、改めて国が辿ってきた歴史や政策によって、働き方や考え方が全く異なるということを実感することができました。

林 考盛

市原三和福祉作業所

手をつなぐスポーツにつどい



10月25日に千葉県総合スポーツセンター陸上競技場で開催された手をつなぐスポーツのつどいに参加しました。三和福祉作業所の代表として、選ばれた11名の勇者は白組で参加してきました。参加競技の徒競走やパン食い競争では全力で走り、玉入れでは全員が協力して玉を投げ入れる等、皆で気持ち良い汗を流しました。そして、スポーツを通じて大勢の人達とふれあい、競い合ってきた利用者さん達は、とても大きく見えるなど、皆が素敵な笑顔になれた1日でした。

調理実習

三和福祉作業所の就労では、調理実習を行いました。今年は、カップ寿司・焼肉・フルーツポンチ作りを行い、職員と一緒に包丁を使って野菜などを切って、その具材をカップに盛り付けてカップ寿司を作りました。またお肉を焼いたり、フルーツポンチの盛り付けなども行い、普段の作業活動とは違った利用者さんの笑顔や新たな一面を知る事も出来、職員にとってもいい機会となりました。

今後も、様々なイベントを設け、利用者さんと楽しみたいと思います。



親子懇親会

三和福祉作業所の生活介護では毎年、親子懇親会を行い、保護者の皆さんと普段ゆっくりと話せないことを話す場となっています。今回は、給食と一緒に食べ、チョコレートフォンデュ作りを行いました。調理班が作っている給食の確認も出来て、味も好評でした。チョコレートフォンデュ作りでは、会話をしながら食材を切ったり、チョコレートを溶かしたり、それぞれ協力しながら行っていました。「美味しい」、「楽しい」との声もたくさん聞かれ、満足出来たのではないのでしょうか？今後も皆さんが楽しめるような活動を行っていききたいと思います。



こどもステーション三和 (児童発達支援事業&放課後等デイサービス)

こどもステーション三和では、12月24日にクリスマス会を行ないました。午前中は、クリスマスカードの制作をし、キラキラしたシールの貼り付けや、季節に合わせたスタンプも用意し、何処に押そうか、貼ろうかを考えながら、子ども達は制作に励んでいました。

昼食後は、男子チームと女子チームに分かれてゲーム大会を行ないました。最後は、待ちに待ったサンタの登場！？でプレゼントや写真撮影をし、ケーキを食べて締めくくりました。



浅井小向デイサービスえん(地域密着型通所介護事業)



平成31年の年明けは、ご自宅でお正月を過ごされた様子やご家族のお話など、いろいろ楽しいお話が沢山ありおしゃべりが尽きませんでした。浅井小向デイサービスえんの1月のイベントとして、大宮神社に初詣に出かけました。利用者様と共にスタッフも参拝をして、「今年も健康で良い年でありますように。」と手を合わせました。また、外出される機会が少なくなっている利用者様も、季節を感じられる事ができ大変喜ばれておりました。お元気な利用者様と共に、また一つ年を重ねられる事ができスタッフにも笑顔がこぼれ、幸せな時間を過ごさせていただきました。

児童発達支援事業&放課後等デイサービス

こどもステーション牛久

こどもステーション牛久では、今年度も里山トロッコ列車での小さな旅を楽しんで参りました。今回のトロッコ列車の車内には、昨年亡くなられた絵本作家「かこ さとし」さんの「からのすのパンやさん」のキャラクターや様々な形のパンが沢山ぶら下がり、「〇〇パンだね!」と子ども達と楽しいひと時を過ごしました。そして、いつもとは違う車窓の風景に見とれたり、トンネルに入ると列車の中も真っ暗になりみんなで歓声をあげたりと、ちょっとした冒険を体験したようでした。昼食後には大多喜城にも寄り、本物の鎧を身に着け、思った以上に重い兜に驚き、戦国武将(本田忠勝・忠朝)に思いを馳せ憧れを抱いたひと時を過ごしてきました。



こどもステーション東国分寺台



梅の花がちらほら咲きはじめた2月、「鬼は一そと!」と子どもたちの元気な声が響きます。毎年恒例の『豆まき』。昨年度に引き続き職員力作の鬼がバージョン

アップして登場。新聞紙を丸めた大きめの『豆』を、上手にぶつけたり鬼の口の中に入れてたりと楽しんでいました。鬼のお面をかぶって自ら鬼になりきっている子も。寒い冬ももうすぐ終わり。厄を落として元気に春を迎えます。

こどもステーション菊間



百目木公園

10月初旬、袖ヶ浦市にある百目木公園に行ってきました。前日の雨が残ることなく、朝から良い天気!いつもの公園にはない大きな滑り台や迷路のようなアス

レチックなど様々な遊具に興味津々な子ども達。始めは怖がっていた大きくて高い滑り台やアスレチックも時間をかけて挑戦し、出来るようになって達成感に満ちた笑顔が見られました。たくさん体を使って遊び、体も心もまた一つたくましくなって帰ってきました。

グループホーム

いちほらパラスポーツフェスティバル2019

平成31年3月17日にいちほらパラスポーツフェスティバル2019がアネッサにて開催されました。ポッチャ大会が行われ、男性、女性各4名で参加してきました。ジャックボールと言われる白いボールを目印にして、各チームのボールをどれだけ近づけられるかを競うゲーム。ポッチャ大会はパラリンピック競技にもなっており、会場は熱気で盛り上がっていました。その熱気にも負けずジャックボール目掛けてボールを投げてきました!惜しくも決勝戦には進むことはできませんでしたが、楽しい試合を経験することができました。



グループホーム一泊旅行(平成30年11/12・13、11/19・20)

今回は一陣二陣に分かれて、一泊二日で鴨川シーワールド、マザー牧場に行ってきました。初日の鴨川シーワールドでは海の動物達のパフォーマンスショーを鑑賞。観客席まで水しぶきを飛ばすシャチのダイナミックなジャンプ、可愛いイルカ達のハイジャンプや高速スピンの規律のとれた芸術的な動きが目を見張る驚きと感動の体験をしてきました。勝浦三日月ホテルでは雄大は太平洋を一望できる展望温泉で疲れを癒し、季節感ある海山の幸を頂きながら昼間の楽しかった出来事を皆、楽しそうに語り合っていました。

翌日のマザー牧場では、世界中から集まった羊達の背から背へと飛び乗って操る牧羊犬のコミカルなショーや羊毛刈りのアトラクションを楽しみました。



第2弾 30周年の歩み (平成16年～平成30年)

①平成18年:収穫祭にてお芋を収穫だ!
(秋空の下で食べるふかし芋は最高!)



②平成20年:ききょう会吉沢学園
20周年記念祝賀会にて
(音楽隊の演奏で盛り上がります)



③平成21年:特別日課にて
海を見に行ってきました

④平成22年:平成12年から始めた
製パン班(今はもうベテラン揃いです)



④平成22年:高滝神社祭礼にて
(神輿の前でハイチーズ)



⑤平成23年:お茶会は牛久のもみの木へ
(喫茶店でコーヒー飲んできたよ!)

⑥平成25年:みんなで協力!デイキャンプ
(苦労した分だけ美味しさが増します)



⑦平成26年:新園舎地鎮祭



⑧平成27年:新園舎完成!
(吉沢学園の快適空間ここに極まる。新たな歴史を刻みます)

⑩平成29年:桜満開
(この桜の木は平成20年に
保護者会より20本頂いた物です)



⑨平成28年:平成21年から「ききょう祭」として
法人全体の納涼祭が盛大に行われています



⑪平成30年:ききょう会
吉沢学園30周年記念祝賀会にて
(30年を多くの方と祝う事ができました)

